

## 第 5 回 北海道地方交通審議会船員部会 議事概要

開催年月日 平成 21 年 2 月 27 日 (金)

開催場所 北海道運輸局小樽庁舎 3 F 会議室

### 議 題

#### 1 . 審議事項

- ( 1 ) 管内船員職業安定業務取扱状況 (平成 21 年 1 月分) について
- ( 2 ) 離職四法に基づく減船離職船員現況調べについて
- ( 3 ) 離職四法に基づく求職手帳発給数及び支給実績について

#### 2 . 報告事項

- ( 1 ) 平成 21 年度船員部会開催予定について

#### 3 . その他

- ( 1 ) 情報交換
- ( 2 ) 次回の船員部会開催日について

### 議事概要

#### 1 . 審議事項

- ・平成 21 年 1 月分の管内船員職業安定業務取扱状況、離職四法に基づく減船離職船員現況調べ、求職手帳発給数及び支給実績について事務局より説明し、承認された。

#### 2 . 報告事項

- ・事務局から、平成 21 年度船員部会開催予定について報告があった。

#### 3 . その他 (情報交換等)

- ・労働者委員より、高速道路料金引下げの影響を受けるフェリー・旅客船業界を支援する国策の導入、船員確保・雇用施策推進等を広く国民にアピールするため、「全国海員総決起集会」が 3 月 6 日に開催されるとの報告があった。
- ・使用者委員より、道内の底びき網漁船で発生した船員海中転落事故の状況とその後の経過について報告があった。
- ・使用者委員より、最近の燃油価格動向と経済不況に伴う魚価下落が経営を圧迫している状況にあるとの報告があった。
- ・労働者委員より、さんま魚価の下落要因として、円高による輸出低迷と漁獲割当増で倉庫に多く滞貨している実態の報告があった。
- ・労働者委員より、ロシアの流し網漁禁止報道に対し、ロシア海域に出漁している漁業者は厳しく受け止め、禁止がすぐ実施されないとしても、この先漁業で生活できないとの意識を持たせる内容であるとの報告があった。
- ・労働者委員より、道内における第 7 8 次 F O C / P O C キャンペーン実施結果について報告があった。
- ・労働者委員より、道内フェリー会社との労使間協議に関する現況報告があった。
- ・運輸局より、まぐろ漁船の減船と離職船員予定者数に関する情報提供があった。

( 以 上 )